

## 研究主題 「キャリア教育の推進」

～すべての子どもが、なりたい自分になるために～

### 1 議題 「1学期がんばったね！パーティーをしよう」

### 2 議題選定までの経過

5年生になって3週間を過ごし、少しずつ学級の雰囲気が見えてきた上で、どのような学級にしていきたいか、学級で話し合いを行い、学級目標を考えた。「一人ひとりを大切にしたい。」「みんなが輝けるクラスにしたい。」「笑顔で楽しいクラスにしたい。」といった意見が多く出され、学級目標が「みんながスター！ひまわり」となった。学級目標を実現するために、学級としてどのような取り組みをしたいか議題箱を設置し、議題を常時募集している。今回は「1学期お疲れ様会をしたい。」という意見が出されたため、学級活動や行事、日々の生活の中で、1学期、前向きにチャレンジできたこと・笑い合えたこと・互いを尊重できたことを自分たちで認め合い、よりよい集団作りにむけて意欲をさらに高めるために、「1学期がんばったね！パーティーをしよう」を行うことが決定した。

学級目標～みんながスター～  
ひとりひとりが  
ま えむきにチャレンジ！  
わ かり合えて 笑い合える  
り っぱな5年1組

### 3 児童の実態

#### (1) 学級の様子

本校での生活が5年目ということもあり、4月当初から休み時間には友達と楽しそうに遊ぶ姿や声をかけ合う姿、授業中にも積極的に友達と話し合いながら学習を進める姿が見られている。また、当番活動や係活動、委員会活動にも積極的に取り組む前向きな様子が見られ、友達のため・学級のため・学校のために率先して行動できる児童が多い。

授業中には、多くの児童の意見を聞くために、1時間の授業の中で全員が1度は発表するような場を意図的に設定しているが、学級全体に自分の意見を伝えることに恥ずかしさを感じる児童や苦手意識をもつ児童の様子はまだまだ見られている。そこで、まずは、誰もが気負いせずに発言できる安心感のある温かい雰囲気の学級をつくることを大切にしながら、友達との関わり合いの機会を多く設定し、どの子も自分の考えを学級全体や友達に自信をもって伝えることができるようにさせていきたい。

#### (2) 学級活動の様子

5年生までの様々な場面での話し合い活動や学級会の経験から、意見を出し合うことや、理由を添えて自分の考えを伝えること、出された意見を比べ合うことの大切さを感じている児童は多い。一方で、話の折り合いをつけるための工夫(意見を合体する、時間で分ける、など)については、現状、見通しをもって提案できる児童の人数はかなり限られている。また、発言をすることに対して苦手意識をもつ児童がなかなか自分の考えを伝えられないという実態も見られている。一人ひとりに、また、学級全体として、様々な課題がある中で、児童が自ら考え、自信をもって意見を伝え、みんなが納得できる結論を目指して、合意形成を図ることができるよう指導していく。

【これまでの話し合い活動により、身に付いてきた力】

- ・提案理由に沿った発言
- ・めあての達成を意識した発言
- ・司会グループとしての役割
- ・話し合いで決定したことを、みんなで一丸となり実践する力
- ・友達の良い所を見つける力

【現在、育ちつつある力】

- ・話し合いをまとめ、決定する力
- ・相手の意見を取り入れて話し合う姿勢
- ・話の折り合いのつけ方の工夫
- ・見通しをもった発言をする力

①取り組んできた話し合い活動

月日	議題	児童の様子(☆決まったこと)
4月25日 (金)	<p><b>第1回学級会</b></p> <p>「5-1仲良しパーティーをしよう」</p> <p><b>提案理由:</b> クラス替えをしたばかりで、まだあまり関わりがない人もあるので、パーティーを通して、たくさん関わり、クラスの仲をもっと深めたいから。</p> <p><b>会のめあて:</b> パーティーを通して、みんながもっと関わり合い、さらに仲良くなるよう</p> <p><b>話し合いのめあて:</b> 学級会のやり方をつかもう</p>	<p>学級会前に、学級会の目的や流れが書かれた絵本「みんなのたいよう学級」を読み聞かせしたこともあり、大まかな学級会の進め方はオリエンテーションの時点で理解できていた。</p> <p>今回の学級会では、柱①を「内容」、柱②を「工夫」としたが、多くの児童が、提案理由やめあてに沿って発言することができていた。メインの司会をした児童が、昨年度も学級会を経験していた児童だったこともあり、「決める声かけ」をすすんで行うことができ、比較的スムーズに内容を決めることができた。一方で、友達の意見を大切にしないように感じられる発言、自分の考えを伝えられない児童の様子も見られ、次回への課題が明確になった。</p> <p>活動後の振り返りでは、「今回の会で、クラスみんなのことをよく知ることができて、団結力が高まって良かった。特技発表では、みんなの色々な個性が表れていて、みんながスターになれたと思う。これから1年楽しみだ。」「今回のパーティーでは、めあてを達成できたし、みんなで盛り上がったことで、クラスの仲が深まり始めたと思います。」など、前向きな文章が多く見られた。</p> <p>☆特技発表 伝言ジェスチャー ツンツンキラー 集合写真撮影</p>
5月22日 (木)	<p><b>第2回学級会</b></p> <p>「5-1スポーツデーをしよう」</p> <p><b>提案理由:</b> ふじみスポーツデーでがんばった3つの力(チャレンジ・スマイル・団結力)を生かしてみんなで楽しみ、さらにクラスとしても3つの力を高めたいから。</p> <p><b>会のめあて:</b> 5-1でも「チャレンジ!」「スマイル!」「団結力!」をさらに高めよう</p> <p><b>話し合いのめあて:</b> 1人1回は意見を言えるよう、自分からすすんで手を挙げよう</p>	<p>学級会前に、折り合いのつけ方の具体的な方法として「合体意見」「時間分配意見」「アドバイス意見」があることを提示した上で学級会を行った。</p> <p>今回の学級会では、学級の全員が意見を発表することができた。前回、「自分の考えを伝える」ことが課題となっていたため、今回の学級会のめあては「1人1回は発表する」ことであった。全員が話し合いのめあて達成ということで、大きく称賛することができた。また、会のめあてを意識した発言をする児童も多く、めあてを達成しようという強い思いを感じることができた。しかし、今回の学級会では、心配意見を伝える児童が多く、柱①「内容」は決まったものの、柱②「工夫」までは話し合うことができなかった。心配意見を重ねても内容は決まらず、時間ばかりが過ぎてしまうため、心配意見と共にアドバイス意見や代案を出すなど、いかに折り合いをつけた意見を出せるか、また、焦点化した話し合いをできるかが重要となるということを終末に伝えた。</p> <p>活動後の振り返りでは、「チャレンジ!スマイル!団結力!の3</p>

		<p>つの力がクラスとして高まった。」と書いている児童が多かったが、バスケットボールのゲーム中にすれ違いがあったこともあり、「チャレンジは達成できたけれども、スマイルと団結力はもう少しだった。」と記入した児童が3人いた。そこで、今回は、スマイルと団結力を重視した議題を選定することで、学級目標の「わかり合えて笑い合える」の実現に繋げていきたい。</p> <p>☆借り人競争 長縄チャレンジ バスケットボール</p>
6月5日 (木)	<p>第3回学級会 「5-1 カラオケ・ダンスパーティーをしよう」 提案理由 「みんなでわいわい盛り上がることで、クラスの中に、さらにスマイルを増やしたいから。」 <b>会のめあて</b>：みんなで盛り上がってスマイルアップ！クラスの仲をさらに深めよう <b>話合いのめあて</b>：「話合いのお宝アイテム」を生かして、会の工夫を考えよう</p>	<p>前回の活動の振り返りをうけて、今回は「スマイル」と「団結力」を高めることをめあてに「カラオケ・ダンスパーティー」を行うこととなった。また、前回の学級会において、心配意見のみを出しすぎてしまうこと、折り合いをつける発言があまり見られないことが課題であると感じたため、今回は話合いのめあてを「話合いのお宝アイテムを生かして話し合うこと」とした。今回の学級会では、過去2回の学級会において、心配意見ばかりを出していた児童が、心配意見と共に代案の意見を出したり、解決意見を出したりすることができた。折り合いをつけようと意識した発言が学級全体で多く見られたため、終末の助言では大きく称賛した。また、「歌いたい子は1人またはグループで歌う」「歌っている子を応援する応援団をつくる」「歌うのも応援するのも勇気がない場合には、盛り上げアイテムのマラカスや太鼓などを作って応援する」と工夫を話合い、それぞれの役割も明確に決めることができた。</p> <p>「カラオケ・ダンスパーティー」当日は、児童が心を解放し、全力で楽しむ姿、友達の歌を手作りのマラカスやプラカードを振って応援する姿があり、実に盛り上がったパーティーとなった。</p> <p>活動後の振り返りでも、「みんなのスマイルが高まって今までで一番団結力を感じられた。」「みんなで歌う時に、誰一人参加していない人がいないことが素敵だと思った。」「スマイルが増えて、みんなの仲も深まったからまたやりたい。」と前向きな感想が多く、めあてを達成できたことに自分たちで喜ぶ様子も見られた。</p> <p>☆グループを組む 応援団をつくる 盛り上げアイテムをつくる</p>
6月26日 (木)本時	<p>第4回学級会 「1学期がんばったね！パーティーをしよう」</p>	<p>計画委員会において、学級会の進行の仕方を確認している。提案理由や会のめあてに沿って、司会グループが主となり話を進めること、時間を意識すること、学級全員が意見を言えるようにすることなど、進行上、大切にしたい点を共有することができている。</p>

## ②当番活動・係活動

当番活動は「学級生活をスムーズに運営するために、学級の仕事を全員で分担し、担当する活動」、係活動は「学級生活を、より豊かに楽しくするために、自主性をもって、創意工夫してみんなで取り組む活動」であることを4月当初に指導した。児童が主体的に活動できるように、ロイロノートを活用してよいことを伝えたり、毎日の帰りの会では係からの連絡の場を設定したりしている。また、給食の時間には、係発表の時間を設け、決まった曜日にそれぞれの係からの発表を行うこととしている。そのため、毎週の発表に向けて、休み時間には、それぞれの係が声を掛け合いながら、学級がさらに楽しく、より良くなるように活動する様子も見られている。

本学級では、係活動を「カンパニー活動」とし、毎月「今月のMVPカンパニー」を児童の投票の元で決めている。「MVPカンパニー」を目指して、創意工夫する様子、月の活動を振り返る様子も見られている。

【1学期・当番活動】

・手紙	・電気	・並ばせ	・時間割マグネット	・ごみ捨て	・黒板消し	・窓開閉	・めあて記入
・キラキラ賞ポスト入れ	・保健板	・給食手伝い	・外遊び確認				

【1学期・カンパニー活動】

クイズ係	給食の時間に、「この絵は誰が描いたでしょう」クイズやなどなどを出題する。
占い係	給食の時間に、学級のメンバーの誕生日占いや星座占いの結果を発表する
音楽係	給食の時間に、BGMを流したり、流行音楽新聞を作成したりする。
工作係	磁石迷路など、学級のみんが楽しめる遊びを作成する。
レク係	毎週木曜日の外遊びの時間に学級全員で遊ぶための企画・運営を行う。
豆知識係	給食の時間に、調べた豆知識をクイズ形式で発表する。
マンガ係	シリーズ物や4コマのマンガをつくり、学級のみんが楽しんでもらう。
バースデー係	誕生日当日にメダルを渡し、牛乳で乾杯・質問コーナーのお祝い運営を行う。

4 主題設定の意図

特別活動は、学級の集団づくりに重要な役割を果たしている。学級の集団づくりは、学習指導要領にも明記されている通り、「児童一人一人の良さや可能性を生かすと同時に、他者への共感的な学級の雰囲気醸成するもの」である。こうした雰囲気は、みんなで協力して様々な活動に取り組んだり、話合いの場で、自分の意見をすすんで発言し、相手の意見を肯定的に聞いたり、安心して学習に取り組んだりするための基盤となるものである。そのため、本学級では、よりよい集団づくりを目指すための1つの手段として、毎月の話合い活動を行っている。

これからの社会で、多様な他者と関わり合って生きるためには、寛容さを持ち、自己と他者を同時に尊重しながら、異なる意見や考え方をもとに新たな価値を生み出す力が求められている。これらの力は、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現する過程「キャリア発達」にも必要な力である。そこで、毎月の話合い活動や学級でのイベントを通し、互いに信頼し合い、温かみ溢れる豊かな集団づくりを目指し、その集団の中で、何事にも主体的に参画させる力を育てていきたい。

5 評価規準

第5学年及び第6学年の学級活動（1）の評価規準

よりよい生活、 人間関係を築くための 知識・技能	集団の一員としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
楽しい学校・学級生活を築くために、他者と協働して取り組むことの良さや意義を理解している。 合意形成を図るために、話合いの仕方や活動の方法を身に付けている。	楽しい学校・学級生活を築くために、問題を発見し、解決方法の理由などを比べ合いながら、創意工夫を重ねて合意形成を図り、協力し合っ て実践している。	楽しい学校・学級生活を築くために見通しをもったり、一連の活動を振り返を行ったりしながら、自己の考えを生かし、集団活動に取り組もうとしている。

## 6 本学級活動とキャリア教育のつながり

### 【高学年のキャリア教育目標】

- 自己理解・自己管理能力・・・「自分の良さを生かして行動する」
- 人間関係形成・社会形成能力・・・「自他共に気持ちの良い関わり方を工夫する」
- 課題解決能力・・・「課題解決に向けて、計画立てて取り組む」
- キャリアプランニング能力・・・「高学年の立場や役割を考えて行動する」

高学年として定めたキャリア目標は上記の4点である。本時では特に、「人間関係形成・社会形成能力」に重点を置き、取り組むこととした。昨年度末にとった児童アンケートを確認した所、本学年の児童において、「相手の気持ちや状況を考えた行動をする」に課題を感じる児童の割合が最も多かったためである。学級会において、様々な意見の中から折り合いをつけ、みんなが納得できる結論を導き出すためには、気持ちの良い関わり方や工夫が必要となる。これらは、すぐに身に付くものではないが、学級会を毎月一度開き、話し合い活動を定期的に行うことで、次第に身に付くものだと考える。また、「さらにより良い学級にするためには」などの議題での学級会は、「課題解決能力」の育成にも繋がると考える。そして、学級会・イベントごとに、自身について・学級について振り返り、感想や友達の良かった所をカードに記入することは、「自己理解・自己管理能力」「キャリアプランニング能力」の育成に繋がると考える。年間を通じて、イベントの企画のみではなく、様々な議題で学級会を行うことで、4つの能力の育成を図っていく。

## 7 研究主題に迫るための手だて（重点項目を太字とする。）

### (1) 常時活動としての取り組み

#### ○キラキラ賞

⇒本学級では、年間を通じた常時活動として、「キラキラ賞」という取り組みを行っている。思いやりが感じられるすてきな行動を見つけた時に書いたり、行事などの後にお互いの良い所を書き合ったりする「すてきだったよカード」、自分にとって記念となる嬉しい出来事があった時に自分で書く「ぼく・わたしの記念日カード」、キャリア教育目標を達成できたと感じた時に自分で書き、キャリア教育目標の色と同じ色のシールを貼る「キャリア目標達成カード」、漢字ドリルの花丸スタンプの数が100個たまるときに担任が渡す「花丸ポイントカード」、1ヶ月の忘れ物数が0個だった時に担任が渡す「忘れ物ゼロ賞カード」があり、これらのカードを入れる児童一人一人のポスト（袋）がある。書き溜めたカードを学期ごとに製本し、自分の様々な頑張りを振り返ることで、自己肯定感や自己有用感を高め、キャリア教育目標の達成に繋げていく。

#### ○クラスの記念日とキャリア教育目標のつながりを考える活動

⇒本学級では、年間を通じた常時活動として、クラスの様々な記念日に集合写真を撮影し、「記念日カード」を書き、教室の後ろに掲示する取り組みを行っている。新しい「記念日カード」を作成するたびに、学級全体で「キャリア教育目標のどの項目の力が高まったか」を話し合い、キャリア教育目標と同じ色のカードを記念日カードの下に貼る取り組みを行っている。記念日を書くたびに、キャリア教育目標との繋がりを考えることで、自分たちの日々の活動がキャリア教育としても力が高まっていることを児童自身に認識させ、価値づけていく。

### (2) 学級活動としての取り組み

#### ○自分のめあてを事前にもたせた上でのぞむ話し合い活動

⇒話し合い活動の前に、自分のめあてを持たせ、「学級会アイデアカード」に記入させている。その際、自分の立てためあてがキャリア教育目標のどの項目につながる内容なのかを考えさせ、該当する色のシールを貼らせている。自分のめあてとキャリア教育目標のつながりを児童自身が考え、シールを貼ることで、より「キャリア教育目標」を意識できると考える。また、終末に自分のめあてなど5つのポイントを振り返る時間を設け、

自身の課題点や成長点を認識させることで、次時へのさらなる意欲に繋げていく。

### ○話の折り合いのつけ方の工夫

⇒どのように話の折り合いをつけていくか考えながら話し合い、みんなが納得したことを実践することが喜びの体験につながる。折り合いのつけ方には「合体意見」「アドバイス意見」「時間分配意見」があると考えられるため、このような意見の仕方があることを、2度目の学級会で伝える。また、年間を通して「話し合いのお宝アイテム」として教室に掲示する。常掲し、日々の教育活動の中の具体的な場面において随時伝えていくことで、児童への定着を図ることをねらいとする。また、折り合いをつけた意見を出した児童を、終末の助言において積極的に称賛する。称賛の積み重ねが、「全体で折り合いをつけよう」とする意識に繋がり、その意識が、人間関係形成・社会形成能力「自他共に気持ちの良い関わり方を工夫する」に繋がると考える。

### ○振り返りの充実（常時活動「キラキラ賞」とのコラボレーション）

⇒友達のすてきな行動や、友達の良い所を「すてきだったよカード」に書くことは児童に習慣付いているため、今回も学級会を通して、一人ひとりが、「今日の学級会の中で一番すてきだった。」と感じた「ファインプレー」の児童1人と、隣の席の児童1人に「すてきだったよカード」を書く時間を設ける。事前に、2人にカードを書くことを伝えることで、友達の良い所を見つけようとする前向きな気持ちで学級会に参加できると考える。また、全員が友達からカードをもらうことで自己肯定感や自己有用感を高められると考える。

### ○終末の助言

⇒まずは司会グループの事前の取り組みの様子（計画委員会、準備）や今回の学級会の役割において良かった点を認め、称賛する。その上で、みんなに分かりやすく伝えられた意見、折り合いをつけられた意見、時間や会の流れなどの見通しをもった意見、勇気を出して発言した姿勢などを具体的に称賛する。具体的な称賛を行うことで、どんな意見や考え方、取り組みの仕方が良いものなのかを学級全体で理解できると考える。また、決まった内容の実行に向けての励ましやアドバイス、次回の学級会に向けての学級としての課題点についても話をするすることで、さらなる成長に繋げていく。

## 8 事前の活動

○学級全体の活動 ●司会グループ 計画委員会・・・司会グループと担任

日 時	・児童の活動	・指導上の留意点	◎目指す児童の姿 (観点)【評価方法】
6月16日(月)	○議題を決定し、司会グループを確認する。	・学級の現状を踏まえた上で、学級目標の実現を意識して議題を選ぶように声をかける。	◎学級の現状を踏まえて、学級がより良くなるように議題を選定している。 (主体的態度)【発言、観察】
6月17日(火)	●計画委員会① 司会グループ内で役割やめあてを決める。 話の柱・会の流れを計画し、提案理由や議題、めあてを「学級会カード」に記入する。	・議題や提案理由を基に、本時の流れを考える。 ・児童の主体性を重要視し、教師主導にならないよう話し合う。	◎話し合いにおける自分の立場と役割を理解し、活動計画を考えている。 (思考・判断・表現) 【活動計画・観察】
6月18日(水)	○司会グループが、次回の学級会の議題やめあ	・話し合いでは「比べる」から始められるように事前	◎提案理由に沿った意見を考え、話し合いに意欲的に取り組

	てを学級全体に伝え、学級会アイデアカードに全員が自分の考えを書く。	に意見を出し合うようにする。	もうとしている。 (主体的態度) 【学級会ノート・観察】
6月19日(木) 20日(金)	●計画委員会② 議題やめあて、出された意見を短冊に書き、意見を分類する。	・司会グループ全員で短冊を書くことで、司会グループとしての責任感を高める。	◎出された意見を丁寧に短冊に書くなど、議長団として意欲的に取り組もうとしている。 (主体的態度)【発言・観察】 【短冊・観察】
6月25日(水)	●計画委員③ 役割や学級会の流れ、について最終確認をする。	・話合いの流れについて再度確認をして、円滑に話合いができるようにする。 ・「こんな意見が出された時にはどうする」と具体的な場面を予想し、予め司会としての返答の仕方を考えておく。	◎話合いを円滑に進めるために話の折り合いのつけ方や話し合う内容について考え、理解している。 (思考・判断・表現) 【発言・観察】

## 9 本時の展開

### (1) ねらい

- ・相手の意見を取り入れながら話の折り合いをつけられるようにする。
- ・提案理由に沿って自分の考えをすすんで発言できるようにする。

### (2) 展開

活動内容	○指導上の留意点	◎目指す児童の姿(観点)【評価方法】
1 はじめの言葉		
2 議題・司会グループの役割確認	1学期がんばったね！パーティーをしよう	
3 提案理由の確認		
1学期、みんながたくさんのごとをがんばってきた。このパーティーを通して、みんなで「1学期がんばったね。楽しかったね。」と認め合うことで、自分たちのクラスをもっと好きになり、もっと団結力を高め、「みんながスター！ひまわり」を達成したいから。		
4 会のめあての確認	1学期のみんなのがんばりを認め合って、さらに5-1の団結力を高めよう	
5 話合いのめあての確認		
自分の意見をすすんで発表し、折り合いをつけながら、会の内容を決めよう。		
6 決まっていることの確認	7月18日4時間目 教室	

<p>7 話し合い</p> <p>柱① 何をするか</p> <p>柱② どのような工夫ができるか</p>	<p>○話し合いのめあてや会のめあて達成に向けた話し合いを目指すよう、司会から全体に伝えさせる。そのために、事前の計画委員会において、司会に話すべき内容をアドバイスする。</p> <p>○話し合いの柱①・②について、事前に学級全員から「自分の考え」を集め、司会グループが短冊に書いておくことで、「出し合う→比べる→まとめる」の過程の「比べる」から話し合いをスタートできるようにさせる。</p> <p>○全員が同じ土台で話し合いをスタートするために、出された短冊の中にイメージがもてないものがあつた場合には、提案者に内容を確認する時間を話し合いの冒頭にとる。</p> <p>○安全面や用具の関係上、実行できないものがあつた場合には事前に知らせておく。</p> <p>○意見が出ない場合には友達と話し合う時間を設定するよう促す。</p> <p>○自治的活動の範囲を超えた場合や話し合いがスムーズに行われない場合には、必要に応じて助言する。</p>	<p>◎自分の考えをすすんで発表できる。 (主体的態度) <b>【発言・観察】</b></p> <p>◎学級が協力してより仲が深まるような活動にするために、話の折り合いのつけ方を意識して発言できる。 (思考・判断・表現) <b>【発言・観察】</b></p> <p>◎学級会における意見の出し方や合意形成を図るための話し合いの進め方を理解している。 (知識・技能) <b>【発言・観察・アイデアカード】</b></p>
<p>8 決まったことの確認</p>		
<p>9 キラキラ賞の記入と学級会のふりかえり・感想発表</p>	<p>○自分のめあてなど5つのポイントについて3段階で振り返りをさせる。</p> <p>○「会を通して1番すてきだと感じた友達」と隣の席の友達に対してキラキラ賞カードを記入させる。</p> <p>○話し合いの中で発言をしていない児童がいた場合には、優先的に指名し、発表を促す。</p>	<p>◎友達の良かった所を見つけ、カードに記入している。 (思考・判断・表現) <b>【アイデアカード・キラキラ賞カード】</b></p>
<p>10 先生の話</p>	<p>○終末の助言を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のめあての達成度を聞くようにする。</li> <li>・合意形成したことへの価値付け、個人や集団への称賛、今後に向けての課題、司会グループへの労い、今後の見通しや実践に向けての意欲付けについて簡潔に述べる。</li> <li>・助言の際には、児童の良かった場面の写真を見せる。</li> </ul>	
<p>11 終わりの言葉</p>		

10 事後の活動

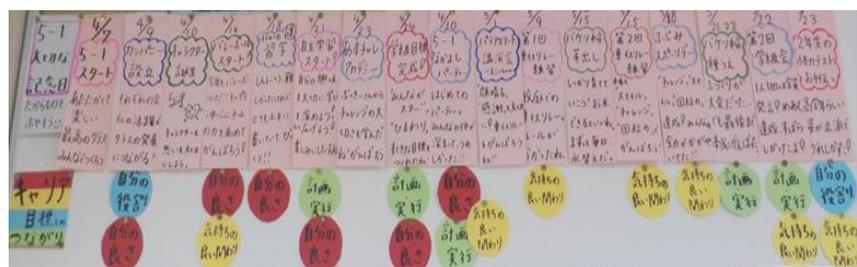
日時	児童の活動	・指導上の留意点	◎目指す児童の姿 (観点)【評価方法】
6月27日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司会グループで学級会を振り返り、良かった点と次につなげる課題を明確にし、カードに記入する。</li> <li>・司会グループが話し合った振り返りの内容を帰りの会で学級全体に共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司会グループでの振り返りでは、児童の主体性を重視しながらも、学級の課題については必要に応じて助言を行う。</li> <li>・児童の作成したカードに次回の学級会につながるような前向きなコメントを担任として記入し、「学級会の軌跡コーナー」に掲示する。</li> </ul>	<p>◎自分達の良かった点や課題を適確に捉え、次回の学級会に向けての課題を明確にしている。 (思考・判断・表現) 【発言・観察】</p>
6月30日 (月)～ 7月17日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会活動に向けての準備</li> <li>・役割ごとに準備を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、朝の会や帰りの会を使うように声掛けをする。</li> <li>・司会グループを中心に、友達と協力して準備を進めるように声掛けをする。</li> <li>・準備に協力したり、工夫したりしている児童を称賛する。</li> </ul>	<p>◎皆で協力し、進んで集会活動の準備に取り組んでいる。 (主体的態度) 【観察・学級会ノート】</p>
7月18日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会活動</li> <li>・学級会ノートに今回の学級活動の振り返りを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の活動を通して、クラスとしてどんな力が高まったか、自分は今みんなのためにどんなことができたかななどを具体的に記入させる。</li> </ul>	<p>◎学級活動を通して、自分や友達の良さを見出し、次回の実践につなげようとしている (主体的態度) 【観察、学級会ノート】</p>

11 資料

(1) 常時活動の取り組み

◎キラキラ賞

◎クラス記念日とキャリア教育目標のつながり



司会	これから5-1学級会をはじめます。今日の司会の( )です。
副司会	副司会の( ) ( )です。
黒板	黒板記録の( ) ( )です。
ノート	ノート記録の( )です。
全員	よろしくおねがいします。
司会	今日の議題は『〇〇～』です。 提案理由を提案者の□□さん、教えてください。
提案者	〇〇だと考えたからです。(何のためにやるのか どうなりたいたいのかを明確にする。)
司会	今回の会のめあては『〇〇～』で、今日の話合いのめあては『〇〇～』です。
司会	それでは、話合いに入ります。まずは意見を出してください。 (事前に意見を聞いて短冊を用意している場合は、出された意見を読み上げる。)
	では、柱1についての賛成意見や心配意見をお願いします。
	<b>司会のポイント</b>
	① 議題やめあて、提案者の思いにそった話合いになるようにする。
	② 決める言葉をつかう。
	・今は〇〇ということについて意見をお願いします。
	・〇〇という意見が出ましたが、みなさん(△△さん)どうですか？
	・〇〇という意見への賛成が多いので決めてもいいですか？
	③ 時間内に話合いを終わらせられるようにする。
	・話合いの時間はあと〇分です。 など
司会	次に柱2の工夫について話合います。意見をお願いします。
司会	今日の話合いで決まったことをノート記録の□□さん、発表してください。
ノート	今日決まったことは・・・です。(決まらなかったことがあれば、それも伝える。)
司会	ふりかえりをします。カードに記入してください。 今日の話合いの感想または、ナイスプレーヤーを発表してください。 (まだ発言していない子を優先的にあてて、感想を聞く。) 最後に、先生からのお話です。 これで、5-1学級会を終わります。

# 5年1組 学級会アイディアカード

名前( )

① まずは大事なことを確認して、自分の考えをしっかりと持ちましょう。

議題	
提案理由	
今、決まっていること	
会のめあて	
話合いのめあて	
自分のめあて	
自分の考え	

② 今日の学級会のふりかえりをしましょう

5つのポイント	◎・○・△
1 自分の立てた今日のめあてを達成できましたか。	
2 自分の考えをクラスみんなに伝えることができましたか。	
3 友達の話をよく聞いて、自分はどう思うか考えられましたか。	
4 話合いをまとめるために、協力できましたか？ <small>(合体・アドバイス・見通し意見などの提案)</small>	
5 議長団の役割を果たすことができましたか？ <small>(議長団のみ)</small>	

③ 今日の学級会の感想を書きましょう。(視点：自分のめあてについて 会の感想)


④ 今日のナイスプレーヤー (視点：みんなのために いつもよりも この人のおかげで )  
( )さん

理由

⑤ 今回の会を通して

※今回の会を通して、どんな力がクラスとして高まったか、自分はみんなのためにどんなことができたか、など感想を書きましょう。


⑥ 自由記入・メモ

※議長団の時に計画委員会の内容など、自由に活用しましょう。

--

(3) 議題ヒントカード

学級活動でクラスの絆を深めよう！ 議題ヒント

	4月～7月	9月～12月	1月～3月
みんなで 楽しみたい！	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ クラス発足の会をしよう</li> <li>◆ ○○君を迎える会をしよう</li> <li>◆ みんなが仲よくなれるミニゲーム大会をしよう</li> <li>◆ 楽しく給食・ランチルームの席を考えよう</li> <li>◆ 特技披露大会をしよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 夏休み報告会をしよう</li> <li>◆ みんなで楽しむクラス祭りをしよう</li> <li>◆ 1年生と遊んで仲良くなろう</li> <li>◆ 1人一作品、学級展覧会をしよう</li> <li>◆ 学級カラオケ大会をしよう</li> <li>◆ 好きな本を紹介する読書おすすりめ会をしよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 新年の決意を語る会をしよう</li> <li>◆ 新春学級カルタ大会をしよう</li> <li>◆ クラス劇をつくろう</li> <li>◆ お世話になった人に感謝を伝える会をひらこう</li> <li>◆ タイムカプセルをつくろう</li> <li>◆ 1年間ありがとう会をしよう</li> </ul>
クラスの 団結力を 高めたい！	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 学級目標をつくろう</li> <li>◆ 学級が楽しくなる係をつくろう</li> <li>◆ 学級の歌をつくろう</li> <li>◆ 学級のキャラクターをつくろう</li> <li>◆ スポーツデーのめあてを決めよう</li> <li>◆ 仲良くなれるクラス遊びを工夫しよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 学級の応援旗のデザインを考えよう</li> <li>◆ 移動教室の合い言葉をつくろう</li> <li>◆ 一人一人のよいところ発表会をしよう</li> <li>◆ クラス対抗ミニオリピックをしよう</li> <li>◆ 大きなドミノに挑戦しよう</li> <li>◆ みんなでリレーマラソンをしよう</li> <li>◆ みんなでギネスに挑戦しよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ えんげき成功にむけてコツを考えよう</li> <li>◆ 学級十大ニュースを決めよう</li> <li>◆ 心をついにオリジナルの物をつくろう</li> <li>◆ 学級の思い出が詰まったアルバムをつくろう</li> </ul>
みんなで けじめのある 生活を送ろう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 学級のきまりをつくろう</li> <li>◆ クラスボールの使い方のルールを決めよう</li> <li>◆ 給食の配膳時間を短くする工夫を考えよう</li> <li>◆ 中遊びの日の教室での過ごし方のルールを決めよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ もっと良いクラスにするためにルールなどを話し合おう</li> <li>◆ どこよりもきれいな教室目指して、掃除の工夫を考えよう</li> <li>◆ ボランティアで落ち葉はきをして、学校をきれいにしよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 節分豆まき会で、弱い自分を追い出そう</li> <li>◆ ピカピカの教室、大掃除の工夫を考えよう</li> <li>◆ 学校のよごれているところをきれいにして</li> </ul>

(4) 話し合いのお宝アイテム（折り合いのつけ方の工夫）の掲示 (5) 議長団による学級会の記録と振り返り

